

Enterprise Server rE5000 シリーズ

rE5000/RS210、rE5000/RS220、rE5000/RS440

お客様の用途に合わせ、省電力化モデルを含めた幅広いラインナップを取り揃えたラックサーバシリーズ

UNISYS



コンピュータ・システムの進化と普及に伴い、設置環境や性能など、サーバに求められる要件・活用シーンは多様化を続けています。

エンタープライズサーバ「rE5000シリーズ」では、より幅広い業務に、また多彩なニーズへも柔軟に対応できるように、性能/可用性/信頼性/サポートなどの各分野において、必要となる機能をさらに追及しています。

お客様の多様なニーズに応えるため、ミッションクリティカルな基幹業務からフロントエンドまで、省電力化を実現したモデルを含めた幅広いラインナップを取り揃え、広がり続けるビジネスシーンに柔軟に対応する高いパフォーマンスを提供します。

ビジネスシーンが広がり続ける限り、プラットフォームの進化も、止まることはありません。

コンピュータ・システムの進化と普及にともない、設置環境や性能など、サーバに求められる要件・活用シーンは多様化を続けています。Enterprise Server「rE5000シリーズ」では、より幅広い業務に、そしてより多彩なニーズへも柔軟にこたえることができるよう、社会的要請である地球環境に配慮した省エネルギー化、性能、可用性、信頼性、サポートなどの各分野において、必要となる機能をさらに追及、お客様のご要望に応える力に、より一層の磨きをかけ、そのビジネス活動をひとときわ輝かせます。



rE5000
RS210

rE5000
RS220

rE5000
RS440

Technology

高い性能が求められる業務にも実力を発揮する、最新のCPU、OSを搭載。規模や用途ごとに適応できる高い拡張性とあわせ、お客様のビジネススタイルに最適なサーバシステムを構築できます。

Availability

耐障害性の向上や冗長化など、サーバの連続稼働を支える数多くの機能を装備しました。止まることが許されないお客様の業務において、信頼できる基盤としての役割を果たします。

Reliability

確かな品質の製品をスムーズにお客様の手元へお届けするために、設計段階から一環して厳正な検査を行っています。

Support - service

継続的にサーバをご利用いただくためのバックアップも充実。ご利用の機種/機器や導入期間、インターフェースなどに合わせた適切な保守・問題解決を実施します。

お客様用途に応じて選べるサーバラインナップ

アプリケーションサーバ、リレーショナルデータベースサーバなどに。

rE5000/RS210

- 優れた処理性能と高可用性を備えた、システムの高集積化を実現する1Uサイズのハイパフォーマンスサーバ
- インテル® Xeon® プロセッサ E5-2600 v4 製品ファミリーを最大2CPU搭載可能
- 障害を予防するための耐障害性を拡充
 - ・システムダウンを防止するために、各コンポーネントに耐障害性を備えています。
 - ・メモリはSDDC対応で、メモリ動作モードはMirroring Mode, Lock Step Mode, Sparing Modeに対応しています。
 - ・ハードディスクを最大8台(2.5型HDD)搭載でき、サポートRAIDレベルはRAID 0, 1, 5, 6, 10, JBODに対応しており、データの冗長化も可能です。(RS210BN2モデルを除く)
 - ・また、電源・FANは冗長化構成に対応しており、万一の故障時にもシステム稼働を継続できます。
- アプリケーションサーバとしての利用に適した高密度・高性能
 - ・1Uサイズの筐体内に、最新の高性能マルチコアプロセッサを最大2個、メモリを1,536Gバイトまで拡張することが可能です。
 - ・より多くのサーバをラックキャビネットへ搭載できるよう高密度設計を図っています。

アプリケーションサーバ、企業情報システムサーバなどに。

rE5000/RS220

- 優れた処理性能と高可用性、拡張性も備えた、高密度実装の2Uサイズハイパフォーマンスサーバ
- インテル® Xeon® プロセッサ E5-2600 v4 製品ファミリーを最大2CPU搭載可能
- 省スペース性と高拡張性を両立
 - ・2Uサイズのコンパクトな筐体内に、最新の高性能マルチコアプロセッサを最大2個、メモリを1,536Gバイトまで拡張することが可能で、ハードディスクを最大16台(2.5型HDD)とバックアップデバイスを搭載することが可能です。
 - ・高い拡張性を備え、高密度なシステム構成を実現します。

●障害を予防するための耐障害性を拡充

- ・システムダウンを防止するために、各コンポーネントに耐障害性を備えています。
- ・メモリはSDDC対応で、メモリ動作モードはMirroring Mode, Lock Step Mode, Sparing Modeに対応しています。
- ・ハードディスクを最大16台(2.5型HDD)搭載でき、サポートRAIDレベルはRAID 0, 1, 5, 6, 10, JBODに対応しており、データの冗長化も可能です。(RS220BN2モデルを除く)
- ・また、電源・FANは冗長化構成に対応しており、万一の故障時にもシステム稼働を継続できます。

データベースサーバなどに。

rE5000/RS440

- 優れた処理性能と高可用性を備えた、大中規模システム向け4Uサイズハイパフォーマンスサーバ
- インテル® Xeon® プロセッサ E7-8800/4800v3 製品ファミリーを最大4CPU搭載可能
- アプリケーション実行環境を快適にする大容量メモリーを搭載
 - ・最大64スロットのメモリスロットを装備し、システムあたり最大2,048Gバイトの大容量メモリーを実現。
 - ・大規模なアプリケーションも快適に実行することが可能です。
- ・SDDC, Independent Mode, Lockstep Channel Mode, Mirroring Mode, Rank Sparing Modeに対応しています。
- ハードディスクを最大8台(2.5型HDD)搭載でき、サポートRAIDレベルはRAID 0, 1, 5, 6, 10, JBODに対応しており、データの冗長化も可能です。
- 冗長化FAN、冗長化電源(標準サポート)により、万一の故障時にもシステムの稼働を継続する耐障害性を備えています。
- ・電源・FANの冗長化をサポートし、万一の故障時もシステムの稼働を継続できます。
- また、電源だけでなくFANもホットプラグに対応しているため、装置を停止することなく機器の交換が可能です。

最新のCPU、インタフェース、OSを採用

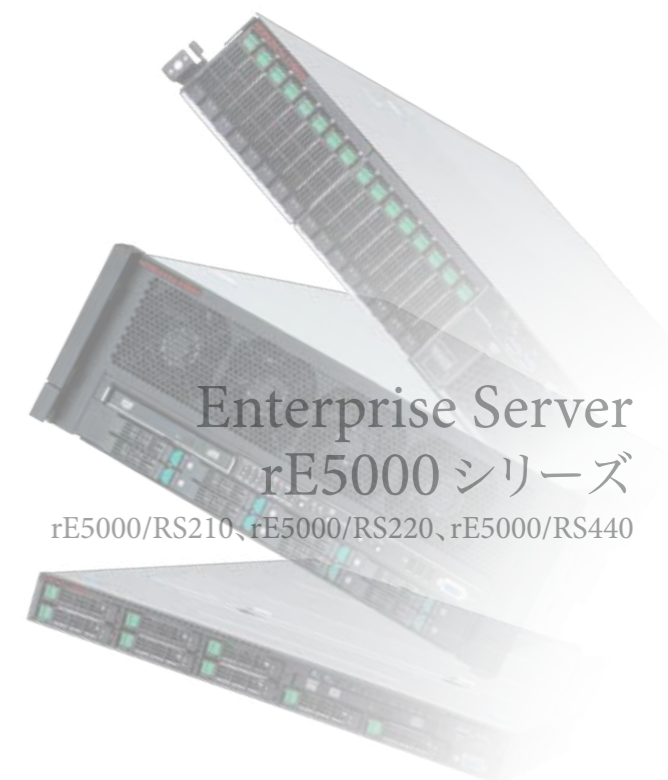
- 最新のマルチコアプロセッサの採用
 - ・最新のマルチコアプロセッサを採用しています。マルチコアプロセッサは、プロセッサ内に搭載している複数のコアが並列して処理を実行するため、1コアのプロセッサよりも高いパフォーマンスを発揮します。
- 最新のメモリーを採用
 - ・メモリーは最新のDDR4メモリーを採用しており、広いメモリー帯域幅により、データ処理の更なる高速化と消費電力の低減を実現しています。また、モジュール当たりの発熱量が小さいため、システムを低温に維持することが可能となりました。
- PCI Express 3.0 対応スロットを装備
 - ・PCI Expressは、高速なデータ転送が可能な拡張インタフェースです。ファイバチャネルボードやSASボードなど、PCI Express対応の拡張ボードも幅広く用意しており、高速サーバシステムの構築が可能です。
- 高効率電源の採用
 - ・全機種において、80PLUSの認証(変換効率80%以上)を取得した高効率な電源を採用しています。機種により、80PLUS TITANIUM, PLATINUM, GOLDの認証取得電源を用意しています。変換効率を向上させることで電力損失を低減し、効率良く電力を使用することにより、エネルギー消費を抑えています。さらに、一部の機種ではシステム装置の構成に適した電源容量の選択も可能ため、より省電力な運用をサポートします。
- 外付ストレージとの高速接続に力を発揮するファイバチャネルボード
 - ・高速な16Gbps(ギガビット毎秒)の転送速度に対応したファイバチャネルボードをサポートし、外部ストレージ装置との入出力性能を強化することにより、クラスタシステムにおいても、高速かつ多ノード接続を可能にしています。

耐障害性・可用性を高める機能を充実

- 障害を予防するための耐障害機能を拡充
- システムダウンを防止するために、各コンポーネントに耐障害性を備えています。
- メモリはSDDC対応で、メモリ動作モードはMirroring Mode, Lock Step Mode, Sparing Modeに対応しており、ディスクには耐障害性を高めるRAID1, 5, 6, 10, JBODをサポートしています。
- また、電源、FANの冗長化をサポートし、万一の故障時もシステムの稼働を継続することが可能です。

最長7年間のロングライフサポートモデルを用意

- 出荷後6年目まで保守サービス提供可能なモデルに加え、条件付きとなりますが、最長7年間まで保守サービス提供可能なモデルを提供致します。



機種名		Enterprise Server E5000/RS210 AN2, RS210 BN2											
プロセッサ	動作周波数	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2699v4 2.20GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2698v4 2.20GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2697v4 2.30GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2690v4 2.60GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2650v4 2.20GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2640v4 2.40GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2667v4 3.20GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2620v4 2.10GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2603v4 1.70GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2637v4 3.50GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2623v4 2.60GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2637v4 2.60GHz
	プロセッサ数	最大2(最大44コア)	最大2(最大40コア)	最大2(最大36コア)	最大2(最大28コア)	最大2(最大24コア)	最大2(最大20コア)	最大2(最大16コア)	最大2(最大16コア)	最大2(最大12コア)	最大2(最大8コア)	最大2(最大8コア)	最大2(最大8コア)
	2次キャッシュ	256KB/コア											
	3次キャッシュ	55MB	50MB	45MB	35MB	30MB	25MB	20MB	15MB	10MB			
QPI動作スピード	Intel社製 C612 16GB~1536GB ^(*)												
チップセット	DDR4-2400 Registered ECC/DDR4-2133 Load Reduced ECC(SDDC, Lock Step, Mirroring, Sparing, バトルスラッキング, デマンドスラッキング対応) ^(*)												
メインメモリー	Broadcom社製 BCM5719 x 1 または、Broadcom社製 BCM57800 x 1 + Broadcom社製 BCM54618SE x 1を選択, Emulex Pilot3 x 1 [保守/リムーブマナジメント用]												
メモリータイプ	DDR4-2400 Registered ECC/DDR4-2133 Load Reduced ECC(SDDC, Lock Step, Mirroring, Sparing, バトルスラッキング, デマンドスラッキング対応) ^(*)												
LAN(ネットワーク)	Broadcom社製 BCM5719 x 1 または、Broadcom社製 BCM57800 x 1 + Broadcom社製 BCM54618SE x 1を選択, Emulex Pilot3 x 1 [保守/リムーブマナジメント用]												
RAIDコントローラ ^(*)	LSI社製 SAS 3108												
HDD(ホットスワップ対応) ^(*)	最大14.4TB : 1.8TB x 8 RAID0 ^(*)												
オプションスロット	PCI Express 3.0(x8) x 1(空き), PCI Express 3.0(x8) LowProfile x 1(空き)												
外形寸法(mm)	440(W) x 722(D) x 44(H) [取り付け金具, 突起物含まず]												
最大質量	約20.6kg(AN2 モデル)/約18.7kg(BN2 モデル)												
電源	仕様	450W / 800W (80PLUS Platinum) / 800W (80PLUS Titanium) からの択一											
	電圧	AC100V/AC200V 50/60Hz											
	コンセント形状	接地型2極差込コンセント											
	冗長化電源	1(必須オプション) + 1(オプション)(ホットプラグ対応)											
最大消費電力	AC100V: 最大817W AC200V: 最大789W(AN2 モデル)/AC100V: 最大755W AC200V: 最大728W(BN2 モデル)												
最大消費電流	AC100V: 9.8A AC200V: 4.8A(AN2 モデル)/AC100V: 9.0A AC200V: 4.4A(BN2 モデル)												
省エネ法(2011年度)に 基づく表示	区分	対象外											
エネルギー消費効率 ^(*)	62%以下 ^(*)												
騒音レベル	10C~40C ^(*)												
温度条件	10C~40C ^(*)												
サポート OS	Windows Server™ 2012 R2 Standard 日本語版/Windows Server™ 2012 R2 Datacenter 日本語版/Windows Server™ 2012 Standard 日本語版/Windows Server™ 2012 Datacenter 日本語版/Windows Server™ 2008 R2 Standard 日本語版(SPI)/Windows Server™ 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPI)/Windows Server™ 2008 R2 Datacenter 日本語版(SPI)/Red Hat® Enterprise Linux® Server 7.2(64-bit, x86_64)/Red Hat® Enterprise Linux® Server 6.7(64-bit, x86_64)/VMware vSphere® ESXi 6.0 Update1b/VMware vSphere® ESXi 5.5 Update3b												
主な添付品	マニュアルCD, Hitachi Server Navigator, Hitachi Compute Systems Manager, ラック搭載金具等												

*1 最大容量は、CPU2個搭載時に実現可能な値です。また、最小容量は、CPU1個搭載時に実現可能な値です。*2 メモリー構成によっては、メモリーRAS機能を使用できない搭載/ランがあります。*3 2698v4 Registered DIMM(RDIMM)は、SDDC, Lock Step, Mirroring, およびSparing をサポートしていません。また、32768MB Load Reduced DIMM(LRDIMM)は、Lock step, Mirroring, およびSparing をサポートしていません。*4 BN2モデルには搭載されません。*5 ディスカブレイは、2.199GBを超える容量を設定できませんが、UEFI ブートを使用しない場合、OS をインストールする論理ドライブの容量は、2.199GBを超えないようにご注意ください。また、OS からパーティションが作成できなくなります。*6 エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTIPS)で除したものです。*7 専用室へ設置してください。騒音が大いと感じられることがありますので、環境や場所によりご注意ください。導入していただくには、本装置においては、最大室内温度によってファン回転制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、ファンが1つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にファン回転が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。*8 : 場合の場、動作時温度条件は、10C~28Cとなります。*9 : ロングライフサポートモデル(7年保守)
●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000,000,000Byte, 1GB=1,000,000,000Byte換算値です。1TB=1,024,000,000Byte, 1GB=1,024,000,000Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

機種名		Enterprise Server E5000/RS220 AN2, RS220 BN2											
プロセッサ	動作周波数	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2699v4 2.20GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2698v4 2.20GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2697v4 2.30GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2690v4 2.60GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2650v4 2.20GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2640v4 2.40GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2667v4 3.20GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2620v4 2.10GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2643v4 3.40GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2603v4 1.70GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2637v4 3.50GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2623v4 2.60GHz
	プロセッサ数	最大2(最大44コア)	最大2(最大40コア)	最大2(最大36コア)	最大2(最大28コア)	最大2(最大24コア)	最大2(最大20コア)	最大2(最大16コア)	最大2(最大16コア)	最大2(最大12コア)	最大2(最大12コア)	最大2(最大8コア)	最大2(最大8コア)
	2次キャッシュ	256KB/コア											
	3次キャッシュ	55MB	50MB	45MB	35MB	30MB	25MB	20MB	15MB	10MB			
QPI動作スピード	Intel社製 C612 16GB~1536GB ^(*)												
チップセット	DDR4-2400 Registered ECC/DDR4-2133 Load Reduced ECC(SDDC, Lock Step, Mirroring, Sparing, バトルスラッキング, デマンドスラッキング対応) ^(*)												
メインメモリー	Broadcom社製 BCM5719 x 1 または、Broadcom社製 BCM57800 x 1 + Broadcom社製 BCM54618SE x 1を選択, Emulex Pilot3 x 1 [保守/リムーブマナジメント用]												
メモリータイプ	DDR4-2400 Registered ECC/DDR4-2133 Load Reduced ECC(SDDC, Lock Step, Mirroring, Sparing, バトルスラッキング, デマンドスラッキング対応) ^(*)												
LAN(ネットワーク)	Broadcom社製 BCM5719 x 1 または、Broadcom社製 BCM57800 x 1 + Broadcom社製 BCM54618SE x 1を選択, Emulex Pilot3 x 1 [保守/リムーブマナジメント用]												
RAIDコントローラ ^(*)	LSI社製 SAS 3108												
HDD(ホットスワップ対応) ^(*)	最大28.8TB : 1.8TB x 16 RAID0 ^(*)												
オプションスロット	標準PCIeライザーカード使用時 PCI Express 3.0(x8) x 1(空き), PCI Express 3.0(x8) LowProfile x 1(空き), PCI Express 3.0(x16) x 2(空き2) (CPU2個搭載時のみ使用可), PCI Express 3.0(x8) LowProfile x 2(空き2) (CPU2個搭載時のみ使用可)												
外形寸法(mm)	448(W) x 740(D) x 44(H) [取り付け金具, 突起物含まず]												
最大質量	約30.5kg(AN2 モデル)/約26.6kg(BN2 モデル)												
電源	仕様	800W / 1000W (80PLUS Platinum) / 800W (80PLUS Titanium) からの択一											
	電圧	AC100V/AC200V 50/60Hz											
	コンセント形状	接地型2極差込コンセント											
	冗長化電源	1(必須オプション) + 1(オプション)(ホットプラグ対応)											
最大消費電力	AC100V: 最大983W AC200V: 最大946W(AN2 モデル)/AC100V: 最大852W AC200V: 最大842W(BN2 モデル)												
最大消費電流	AC100V: 11.6A AC200V: 5.6A(AN2 モデル)/AC100V: 10.2A AC200V: 5.1A(BN2 モデル)												
省エネ法(2011年度)に 基づく表示	区分	対象外											
エネルギー消費効率 ^(*)	60%以下 ^(*)												
騒音レベル	10C~40C ^(*)												
温度条件	10C~40C ^(*)												
サポート OS	Windows Server™ 2012 R2 Standard 日本語版/Windows Server™ 2012 R2 Datacenter 日本語版/Windows Server™ 2012 Standard 日本語版/Windows Server™ 2012 Datacenter 日本語版/Windows Server™ 2008 R2 Standard 日本語版(SPI)/Windows Server™ 2008 R2 Enterprise 日本語版(SPI)/Windows Server™ 2008 R2 Datacenter 日本語版(SPI)/Red Hat® Enterprise Linux® Server 7.2(64-bit, x86_64)/Red Hat® Enterprise Linux® Server 6.7(64-bit, x86_64)/VMware vSphere® ESXi 6.0 Update1b/VMware vSphere® ESXi 5.5 Update3b												
主な添付品	マニュアルCD, Hitachi Server Navigator, Hitachi Compute Systems Manager, ラック搭載金具等												

*1 最大容量は、CPU2個搭載時に実現可能な値です。また、最小容量は、CPU1個搭載時に実現可能な値です。*2 メモリー構成によっては、メモリーRAS機能を使用できない搭載/ランがあります。*3 2698v4 Registered DIMM(RDIMM)は、SDDC, Lock Step, Mirroring, およびSparing をサポートしていません。また、32768MB Load Reduced DIMM(LRDIMM)は、Lock step, Mirroring, およびSparing をサポートしていません。*4 BN2モデルには搭載されません。*5 ディスカブレイは、2.199GBを超える容量を設定できませんが、UEFI ブートを使用しない場合、OS をインストールする論理ドライブの容量は、2.199GBを超えないようにご注意ください。また、OS からパーティションが作成できなくなります。*6 エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTIPS)で除したものです。*7 専用室へ設置してください。騒音が大いと感じられることがありますので、環境や場所によりご注意ください。導入していただくには、本装置においては、最大室内温度によってファンの回転制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、ファンが1つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にファン回転が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。*8 : 場合の場、動作時温度条件は、10C~28Cとなります。*9 : ロングライフサポートモデル(7年保守)
●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000,000,000Byte, 1GB=1,000,000,000Byte換算値です。1TB=1,024,000,000Byte, 1GB=1,024,000,000Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

機種名		Enterprise Server E5000/RS440AN, RS440BN					
プロセッサ	動作周波数	インテル® Xeon® プロセッサ E7-8893v3 3.20GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E7-8890v3 2.50GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E7-8880v3 2.30GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E7-4850v3 2.20GHz	インテル® Xeon® プロセッサ E7-4809v3 2.00GHz	
	プロセッサ数	最大4(最大16コア)	最大4(最大12コア)	最大4(最大12コア)	最大4(最大56コア)	最大4(最大32コア)	
	2次キャッシュ	256KB/コア					
	3次キャッシュ	45MB					20MB
チップセット	Intel社製 C602J						
QPI動作スピード	9.6GT/s						
メインメモリー	DDR4-2133 Widerange Registered ECC/DDR4-2133 Widerange Load Reduced ECC(SDDC, DDDC,メモリーエラーリソング, ロックステップ, ランクスペアリング, バトルスラッキング, デマンドスラッキング対応) ^(*)						
メモリータイプ	標準LAN:Broadcom社製 BCM5718 x 1, リムーブマナジメント用/保守用:Emulex社製 Pilot3 x 1						
LAN(標準搭載)	LSI社製 SAS 3108						
RAIDコントローラ ^(*)	最大14.4TB : 1.8TB x 8 RAID0						
HDD(ホットスワップ対応) ^(*)	2CPU時:PCI Express 3.0(x8) x 7(空き5), PCI Express 3.0(x4) x 2(空き2), 4CPU時:PCI Express 3.0(x8) x 14(空き12), PCI Express 3.0(x4) x 2(空き2)						
オプションスロット	443(W) x 720(D) x 175(H) [取り付け金具, 突起物含まず]						
外形寸法(mm)	約47.4kg(ANモデル)/約45.0kg(BNモデル)						
最大質量	80PLUS Platinum						
電源	仕様	AC100V/AC200V 50/60Hz ^(*)					
	電圧	接地型2極差込コンセント					
	コンセント形状	電源ユニット x 4 ^(*) (ホットプラグ対応)					
	冗長化電源	電源ユニット x 4 ^(*) (ホットプラグ対応)					
最大消費電力	AC100V: 最大1741W AC200V: 最大1681W(AN モデル)/AC100V: 最大1677W AC200V: 最大1604W(BN モデル)						
定格電流	AC100V: 25A AC200V: 15A						
省エネ法(2011年度)に 基づく表示	区分	対象外					
エネルギー消費効率 ^(*)	60%以下 ^(*)						
騒音レベル	10C~40C ^(*)						
温度条件	10C~40C ^(*)						
サポート OS	Windows Server™ 2012 R2 Standard 日本語版/Windows Server™ 2012 R2 Datacenter 日本語版/Windows Server™ 2012 Standard 日本語版/Windows Server™ 2012 Datacenter 日本語版/Red Hat® Enterprise Linux® Server 6.6(64-bit, x86_64)/VMware vSphere® ESXi 6.0 Update1a/VMware vSphere® ESXi 6.0/VMware vSphere® ESXi 5.5 Update3a/VMware vSphere® ESXi 5.5 Update2/ACEプラグイン(100V用のみ), マニュアルCD, Hitachi Server Navigator, JPI/ServerConstructor/Blade Server Manager, ラック搭載金具等						
主な添付品	マニュアルCD, Hitachi Server Navigator, JPI/ServerConstructor/Blade Server Manager, ラック搭載金具等						

*1 最大容量は、CPU4個、メモリーライザーボード8枚搭載時に実現可能な値です。また、最小容量は、CPU2個、メモリーライザーボード2枚搭載時に実現可能な値です。*2 メモリー構成によっては、メモリーRAS機能を使用できない搭載/ランがあります。*3 BN2モデルには搭載されません。*4 AC200Vで使用する場合は、別途AC200V用ACケーブルをご用意ください。*5 : 4CPU稼働時に限り、電源冗長構成を2にできる場合は、AC100V用電源が必要です。*6 エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTIPS)で除したものです。*7 専用室へ設置してください。また、設置環境や設置場所により、騒音が大いと感じられることがありますので、環境や場所によりご注意ください。導入していただくには、本装置においては、最大室内温度によってファンの回転制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、ファンが1つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にファン回転が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。*8 : 場合の場、動作時温度条件は、10C~28Cとなります。*9 : ロングライフサポートモデル(7年保守)
●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000,000,000Byte, 1GB=1,000,000,000Byte換算値です。1TB=1,024,000,000Byte, 1GB=1,024,000,000Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

安全に関するご注意 ●正しく安全にお使いいただくため、ご利用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

※Intel, インテル, Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標あるいは登録商標です。※Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。※Microsoft, Windows, Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。※Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。※Red Hat は、Red Hat, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。※VMware, VMware vSphere は、VMware, inc. の登録商標です。※JPI は、(株) 日立製作所の商品名称です。※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

日本ユニシス株式会社

●お問い合わせ先

本社 東京都江東区豊洲1-1-1 〒135-8560

電話03-5546-4111(大代表)

http://www.unisys.co.jp/

Copyright ©2016 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

本リーフレットに掲載されている文章、写真、イラスト、画像およびこれらを組み合わせた編集物は著作権法による保護を受けており、これらの著作権は、日本ユニシス株式会社に帰属するほか、第三者の著作によるものである場合は当該第三者に帰属しています。

改良のため予告なしに性能・仕様を変更することがあります。また商品の色は印刷の都合により多少異なることがあります。

090001039-6 セ 1607